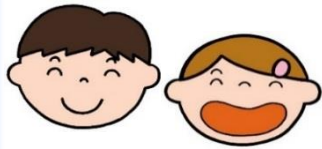




～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 23

令和4年3月1日発行 袋井市幼児教育センター

心を動かし 楽しさを 表現します



想像したものを絵に表します

袋井の幼児教育で
育成する力

生活習慣 自分のことは自分でできる	(1)自立心
	(2)道徳性 規範意識の芽生え
	(3)健康な心と体
	(4)社会生活との関わり
学びに向かう力 みんなと頑張れる	(5)自然との関わり・生命尊重
	(6)言葉による伝え合い
	(7)協同性
基礎となる力 考える・やってみる	(8)思考力の芽生え
	(9)数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
	(10)豊かな感性と表現

子どもが自己表現する姿を大切にします

子どもは心が動く経験や体験をしたとき、自分なりの動きや言葉で喜びや楽しさを表わしたり、自由にかいたりつくったり、そのものになりきって遊んだりします。

傍にいる大人は、子どもが自分なりに感じたことを表そうとする気持ちを大切にします。



お面一つで動物になりきり
表現を楽しむ1歳児

心を動かす環境や体験が表現をより豊かにします

園では子どもの表現がより豊かになるような感動体験の場や、多様な表現ができる素材や用具、方法などの環境を大切にしています。

また、心に感じたことを子ども同士が共有し、お互いのイメージを伝えながら様々な表現を楽しむ姿を十分に認め、更なる意欲につなげていきます。

様々な表現することを通して、子ども一人一人の感性が養われていきます。



先生に認めてもらいながらイメージを形にする

本市では、「袋井市就学前教育・幼小接続カリキュラム」に基づき、10の力を育成する教育を行っています。幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。

袋井市教育委員会 幼児教育センター 86-5511 幼児教育センターHP <https://fukuroi-education.edumap.jp>

